

村上友晴展 一ひかり、降りそそぐ

2018年10月13日(土)～12月6日(木)

午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで) 月曜休館

一般 800(600)円、高大生・65歳以上 600(500)円、小中生 無料

*障がいのある方は半額・その付添者1名は無料、()内は20名以上の団体料金

*目黒区在住、在勤、在学の方は受付で証明書類をご提示いただくと団体料金になります(他の割引と併用はできません)

主催 公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館

村上友晴(1938-)は、目黒区在住の日本を代表する現代作家、独自の世界を貫くその姿勢から生まれた静謐な絵画に対して、昨今国際的評価がさらに高まっています。

目黒区美術館は、村上のこれまでの制作の中で、要ともいえる作品を所蔵しています。初期の版画集《PSALM I》(1979年)、村上を代表する黒の絵画《無題》(1980・1981・1982年)、《無題》(1985・1986・1987年)、紙に赤と黒の石版による《東大寺修二会》(1990年)、白い紙にドライポイントとニードルによる《十字架への道》(2001年)。本展では、当館所蔵の作品を中心に構成しながら村上作品の世界に触れていきます。

村上は、福島県三春町生まれ。幼少期は、東京上野界隈に住み、東京国立博物館を庭として親しみ、日本の古美術にも触れています。特に「墨」の表現に興味を持ち、東京藝術大学では日本画を学びますが、1961年に卒業した後は、黒い油彩を用いた絵画世界を追求し始めます。終始一貫しているのは、この黒い絵具を物質として、筆を使わずペインティングナイフで注意深く、密やかに絵具を置きながら画面を作り上げていく姿勢を持つことです。この仕事は、1960年代から現代まで続いています。1990年代には紙の仕事に変化が現れ、あらたな表現が展開していきます。それは、白い紙のわずかな厚みの表面に鉛筆やニードルでデリケートな痕跡を残した繊細な作業で、削っていく、消していく、ともいえるその表現は、黒い作品とは対照的であるものの、あたりの空気や光を吸収するほどの力を備えているところは共通しています。

生きるために描く、呼吸をすることと描くことが同じことのように、村上は画面に向かいます。その、静謐で凜とした画面を凝視すると、描き続ける行為として画面に刻まれた気の遠くなるほどの長い時間が、絵具のマチエールの中に折りたたまれていることが見えてきます。作品に向き合う村上の、祈りにもたとえられる深い精神世界を紹介していきます。



個展会場風景

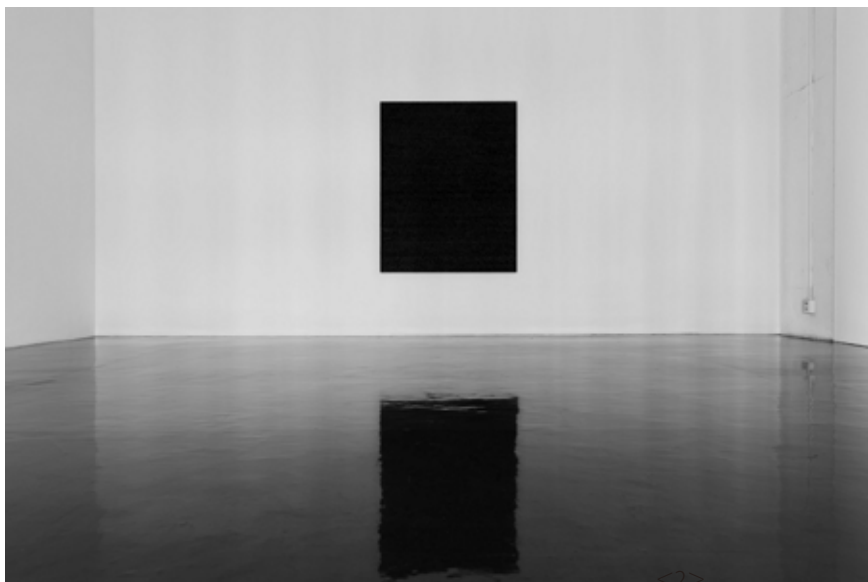
2017年11月18日～2018年1月6日 / Kayne Griffin Corcoran, LA/USA



個展会場風景

2017年11月18日～2018年1月6日 / Kayne Griffin Corcoran, LA/USA

協力: 横田茂ギャラリー



個展会場風景

2017年12月11日～2018年1月26日 / 横田茂ギャラリー

photo: 遠藤 純

2018年の秋の展覧会は、目黒区美術館としては久しぶりに行う現代作家展として、村上友晴展を開催いたします。つきましては、広報等にご協力いただきたくご案内申し上げます。

開催情報

タイトル	村上友晴展 ―ひかり、降りそそぐ
会 期	2018年10月13日(土)－12月6日(木)
会 場	目黒区美術館 (東京都目黒区目黒 2-4-36)
開館時間	午前10時－午後6時 (入館は午後5時30分まで)
休 館 日	月曜日
観 覧 料	一般 800(600)円、大高生・65歳以上 600(500)円、中小生以下無料 ※障がいのある方は半額・その付添者1名は無料、()内は20名以上の団体料金 ※目黒区在住、在勤、在学の方は受付で証明書類をご提示頂くと団体料金になります(他の割引と併用はできません)
主 催	公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館
交通機関	JR山手線・東急目黒線・東京メトロ南北線・都営三田線「目黒」駅(西口)から徒歩10分 東急東横線・東京メトロ日比谷線「中目黒」駅から徒歩20分 東急バス「権之助坂」(目黒通り)下車徒歩5分、「田道小学校入口」(山手通り)下車徒歩3分

広報写真

本展広報用写真として、下記①～⑩の画像をご用意しています。

ご希望の方は、申込用紙の内容をご確認の上、必要事項をお書き添えいただき、FAXでお申し込みいただくか、同内容を本展担当者宛メールにてお申し込みください。

本展の問い合わせ先

目黒区美術館 展覧会担当(学芸) 降旗 / 広報担当(事務) 丸
〒153-0063 東京都目黒区目黒 2-4-36 tel. 03-3714-1201(代) fax. 03-3715-9328
e-mail: mmatoffice@mmat.jp http://www.mmat.jp

広報写真

【出品作品】



① 無題 1998・1999
油彩 / キャンバス
100号 162.0 x 130.0 cm



② 無題(礼文) 1986
油彩・アクリル / 紙
61.9 x 45.2 cm



③ 無題 1980
透明水彩 / 紙
62.5 x 50.7 cm



④ PSALM I (詩篇) 1979
ドライポイント / 紙
30.5 x 24.5 cm 8点組



⑤ 十字架の道 2001
ドライポイント・ニードル / 紙
22.0 x 15.3 cm 14点組



⑥ 聖夜 2007
墨・油彩・鉛筆・鉄筆 / 紙
19.1 x 15.1 cm



⑦ 無題 2016
鉛筆・ニードル / 紙
24.2 x 30.3 cm



⑧ 無題 2018
鉛筆・ニードル / 紙
19.0 x 25.0 cm

【展示会場風景】



⑨ 村上友晴個展会場風景
Tomoharu Murakami
2017年11月18日-2018年1月6日
Kayne Griffin Corcoran, LA/USA
写真提供：横田茂ギャラリー



⑩ 村上友晴個展会場風景
Tomoharu Murakami
2017年11月18日-2018年1月6日
Kayne Griffin Corcoran, LA/USA
写真提供：横田茂ギャラリー

村上友晴展一ひかり、降りそそぐ

宛先：目黒区美術館 〔担当〕 丸・降旗 宛て
FAX：03-3715-9328 E-mail：mmatoffice@mmat.jp

■ 本票に必要事項をご記入のうえ、上記宛先まで FAX でお申し込みいただくか、メールにて本票と同内容の事項とご希望の画像番号をお知らせ下さい。掲載紙・誌を1部ご寄贈くださいますようお願い申し上げます。

お申し込み日	年	月	日
御社名			
ご担当者氏名			
住 所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
掲示媒体名 (雑誌名など)			
メディアの形態	【紙媒体】 新聞 / 雑誌 / ミニコミ誌 / フリーペーパー / その他 () 【電子媒体】 テレビ / ラジオ / WEB サイト / 携帯サイト / その他 ()		
発行・放送予定日	年	月	日
ご希望の画像	図版番号	使用条件等	
	1～10 のご希望の図版番号をご記入ください	*写真画像への文字載せは不可です。 *写真の画像加工(トリミング・色調整など)は不可。但し、モノクロで使用の場合は、コントラスト、ガンマ値の適宜調整を許可する場合があります。 *キャプション、クレジットは必ず明記してください。	
連絡欄			

■ お申し込み受け付け後、ファイル転送サービスなどでお送りいたします。
お手元の環境等によりダウンロードできない場合は別途ご連絡ください。

■ 使用にあたっては、【広報用画像について】の内容をご了承いただくことが条件となります。
必ずご確認くださいませようお願いします。

【広報用画像について】

- ・ 画像データはメールにて送付いたします。
- ・ 画像は展覧会紹介の目的のみにご使用ください。
- ・ データを第三者に渡すことは禁止いたします。
- ・ 使用後、データは破棄してください。
- ・ 展覧会の名称、期間、会場などの情報は分かりやすく掲載してください。
- ・ 画像への文字載せは不可です。
- ・ 画像使用の際は、キャプション、クレジットを明記してください。
- ・ 掲載誌(紙)は1部、当館担当者までお送りください。
- ・ Web サイトは公開後に URL をお知らせください。
- ・ 当館が掲載内容を確認できるように、掲載前に校正をお送りください。

◎ 本展を紹介して下さる媒体には、展覧会の招待券(5組10名様)を読者プレゼント用に提供いたします。
ご希望の方は下記にご記入ください。

読者プレゼント用招待券を [希望する ・ しない]

< 広報用画像に関する問い合わせ先 >

目黒区美術館
TEL.03-3714-1201 / FAX.03-3715-9328
展覧会担当(学芸)：降旗
広報担当(事務)：丸